



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 8001

ラディスト#100WBプライマー

1. 一般名 水性変性エポキシ樹脂塗料下塗
2. 規格 社内規格
3. 特徴 1) 非危険物であり、安全性が高い。
2) 水道水での希釈が可能である。
3) 塗装作業性にすぐれている。
4) 耐放射線性にすぐれている。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	17kgセット(主剤:14kg、硬化剤:3kg)				
色相	グレー、ライトグレー				
密度 (23°C)	塗料	1.45(グレー)			
	揮発分	1.00			
加熱残分	62%(グレー)				
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	指触	2時間	1.5時間	1時間	30分
	半硬化	4時間	3.5時間	3時間	2時間
標準膜厚	60μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

6. 施工上の注意

- (1) 使用時には、主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌して均一な状態にした後、規定の範囲内で希釈を行い、更に十分に攪拌すること。
混合比率、希釈手順を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- (2) 希釈には水道水を使用すること。
- (3) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使用すること。
- (4) 塗装作業を中断する際は、容器にふたをして保管すること。
- (5) 規定の塗装間隔内で塗り重ねること。規定を経過した場合には塗膜表面を研磨し、ウェスで清掃してから塗装すること。
- (6) 塗装終了後の使用機器は直ちに水洗する。乾燥した塗膜や、洗浄しきれないものはラッカーシンナー等で洗浄する。
- (7) 没水部への適用は避けること。
- (8) 塗料の保管は、雨露、直射日光を避け、気温が0°C以下にならない場所で行うこと。
- (9) 使用量は、コンクリート表面の状態及び施工方法により大きく変動するので予め試験塗りして予量を確認する。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	ディスクサンダー処理				
調合法	主剤:14部、硬化剤:3部(重量比)				
可使時間	5°C	10°C	20°C	30°C	
	6時間	5時間	5時間	3時間	
希釈剤	水道水				
塗装方法	塗装方法	刷毛・ローラー塗り		エアレス塗装	
	希釈率(重量)	0~10%		0~10%	
	標準使用量	260g/m ²		340g/m ²	
	標準膜厚	60μm		60μm	
	ウェット管理膜厚	150μm		150μm	
エアレス塗装条件	1次圧0.4MPa(4kg/c m ²)以上 2次圧12MPa(120kg/c m ²)以上 チップNo.163-517~521など				
塗装間隔	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	最小	48時間	20時間	16時間	12時間
	最大	10日	10日	10日	7日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	—	—
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

8. 使用上の注意【警告】

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。